

# あかねの集い

第153号  
平成26年 9月30日  
発行者  
社会福祉法人あひるの会 あかね園  
〒275-0024  
習志野市茜浜 3-4-5  
Tel 047-452-2715  
<http://www.akaneen.com/>



8月9日(土)に平成26年度あかね園納涼祭を開催いたしました。今年度は台風11号の影響もあり、残念ながら約10年ぶりの雨天プログラムという苦渋の決断。来賓の方々や就労者親の会とふれあい会の皆様をお招きすることは叶わず、楽しみにされていた方には大変申し訳ない思いでいっぱいです。

例年300名近くご来場いただく納涼祭ですが、当日はあかね園の館内で、園生・保護者・近隣企業の方々合わせて147名のみご参加いただく形となりました。そのため「せめてご来場いただいた方には！」と職員一同工夫を凝らした“おもてなし”をさせていただきました。

当日は職員を合わせると190名以上の人が建物内にいたことになりませんが、館内は想定していた以上の広さがあり、開会の挨拶の際には、ほとんどの方が1階の工場に集まることが出来たほどでした。改めてその広さに驚かれた方も少なくないのではないのでしょうか。

また納涼祭は、余暇活動で和太鼓を練習されている方たちのお披露目の場でもあります。ご参加いただけなかった方も多く、予定していた人数の半分となりましたが、日頃の練習の成果を披露すべく、みなさん引き締まった表情で一心にバチをふるっていました。



その他、今回は全員参加型のダンスイベントを行ないました。自由に音楽や踊りを楽しんでいる姿は、普段のあかね園の中では絶対に見られない光景です。仮装した職員が園生を次々と踊りの輪に誘い、ふくれあがった人数は最終的に50名近くとなりました。イベント終了時も余韻や興奮がしばらく残り続けているように感じられました。

楽しい時間はあっという間に過ぎてゆくもので、副園長からの言葉で締めくくられ、皆さん家路につかれます。雨のおかげか、例年になく気持ち良く過ごしやすい納涼祭となったのではないのでしょうか。

今回の納涼祭で、皆様からの日頃のご恩を少しでもお返し出来たのであれば幸いです。また、今回ご参加いただけなかった方は、次年度こそ思い出に残るような納涼祭とすべく、より一層皆様が楽しんでいただけるような企画をご用意してお待ちしております。  
(担当：石坂)



# 《あかね園からの報告&お知らせ》

**自立訓練事業** 自立訓練事業では現在、主にフィリップモリスのたばこ景品分別の作業と、紙袋の加工作業の2つを通年で行なっています。作業中は自分の目の前の作業に集中することを基本に、生産報告をする時も全体に聞こえるようにはっきりと声を張って、また聞く側も一旦作業の手を止め、報告者の方を向いてといった、作業に向かいつつも、周りの声に意識を向ける姿勢も身につけてきました。また、作業の工程ごとの役割マスター表というものを掲示し、何が出来て何をやったことがないのかを各自がそれぞれ確認して、最終的には全ての役割を任される「マイスター」を目指し、日々作業に取り組んでいます。(担当：鹿嶋)



**就労移行支援事業** あかね園から車で5分程の場所にある(株)テンポスバスターズ幕張店では毎月10日間、園生5名と職員1名体制で出張作業を行なっています。主な作業内容は中古食器洗浄(食器や金物)と売り場の整理・品出し作業です。作業の中ではあかね園の職員以外の職員から直接指示を受ける事やお客様から声をかけられる事も多く、実習に近い環境での取り組みとなっております。企業で働くイメージや就職への意識が養われる良い機会となっています。7~8月は気温が高く、外での作業のため、水分補給や保冷剤をタオルに巻いて首に巻くなどして対応をしてきましたが、汗を流しながらの過酷な作業となりました。テンポスの作業を終えた皆さんの顔はどこか凛々しい表情に変わり、力強さを感じました。来月も気温の変化に気をつけて作業を行なっていききたいと思います。(担当：吉田)



**就労継続支援B型事業** 市川環境班では容器包装リサイクルの作業を行なっています。一般家庭のゴミをリサイクルできる物とそうでない物に分別していく仕事です。作業について園生にインタビューを行ないました。

**Q市川環境での作業はどうですか？**

Aさん「すごく暑いですが、でも楽しいです！」

Bさん「未破袋※を沢山取らなければいけないので大変です。」 ※破れていない袋

Cさん「ペットボトルにも分別できない物があるので難しいです。」

Dさん「細かい金属等を取るのが難しいです。」

**Q得意な作業は何ですか？**

Eさん「皆が分別したものを更に分別する仕事です。」

Fさん「未破袋を破袋機に入れていく仕事です。」

**Q一番大事な事は何ですか？**

全員「第一に安全！！」

作業上の優先順位、第一に安全。常に安全を心掛け、暑さに負けず今日も一生懸命取り組んでいます。

(担当：狩野)



サビがきれいに取れました。

**就業・生活支援センター** 支援センターでは年4回、「地域意見交換会」を開催しています。地域(主に習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、それらに隣接する市)にある企業、学校、保護者、行政機関、支援機関に声をかけ、各回グループワークや外部見学を企画しています。ここ数年は参加者が60名を超え、定期的に参加して下さる方も多くなってきました。近年取り上げているテーマは一貫して定着支援ですが、その中で企業や特別支援学校を見学したり、シンポジウムを行ったり、講師を呼んで勉強会をしたりと、広い視野を持って様々な方と立場を超えて意見交換できることを心がけています。就学前から就労後、そして退職後の生活に至るまで、一人の人生には多くの関係者が携わることとなります。地域での結びつきを密なものとし、ライフステージに応じて途切れることのない支援の構築を目指していきたいと思ひます。(担当：中)



## グループホーム

あかねホームは、現在4ヶ所の地域でそれぞれのコンセプトの下に、将来の自立生活に向けた取り組みを行っています。その中で今回は「あかねホーム幕張西」にスポットをあて、生活の様子をお伝えしたいと思います。

あかねホーム幕張西の入居者は5名、全員が企業で働いている方々となっています。それぞれが将来の一人暮らしに必要な力を身に付け、安定した衣食住の確保が出来るよう、必要最小限のサポートのもと日々の生活を送っています。休日にはそれぞれの余暇を楽しみながら気分転換を図ること、また、近隣のウォーキングやプール、スポーツジムの活用など、それぞれが無理なく続けられる体力づくりや健康管理を行なっています。

さて、先日の8月5日（火）には、恒例の「本郷祭り」が幕張本郷駅前で開催されました。入居者の方は仕事帰りに待ち合わせ、皆で参加しました。地元力士とのふれあいや模擬店、パフォーマンス、イベント等、楽しいひと時を過ごしました。

今後も「メリハリのある生活」を通じて、それぞれが地域で自立して楽しく働き、暮らしていく術や力を身に付けていけるよう、支援を行なっていきたいと思います。（担当：渡辺）



## 職員研修

7月の職員研修は事業別に企画をし、それぞれの目的に合わせた外部見学を行ないました。



自立訓練事業は宿泊型自立訓練事業所「こころの風元気村」を見学し、様々な視点からの支援を学ぶことができました。



就労移行支援事業は特例子会社「レナウンハートフル」を見学し、利用者の就職先の一つの雇用形態を職員全員で確認することができました。



就労継続支援B型事業と共同生活援助事業は生活介護事業所「印旛学舎・陣屋」やケアホームを見学し、高齢化に向けた今後の支援の在り方を考える、よい機会となりました。



支援センターは「流山高等学園」を見学しました。学卒後の登録者が増える中、学校との役割分担、連携構築について具体的に考えるきっかけとなりました。

今後も職員一同、利用者のニーズに応じた良質のサービスが提供できるよう技術・能力の向上に努めていきたいと思っています。毎月第3水曜の職員研修日は半日で降園となりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

（担当：高師）

## 余暇より

8月9日の納涼祭で今年も太鼓の披露を行ないました。今年は、新調したそろいの法被を身に纏い、マツケンサンバ、夏祭り、きよしのズンドコ節、勇駒（新演目）を披露しました。残念ながら天気にも恵まれず、納涼祭に参加できなかったふれあい会の方は、バザーでも太鼓を叩ける機会を設けたいと考えていますので、ぜひバザーにお越しください。（担当：吉原）



## 保健より

### 健康診断の結果報告

今年度の健康診断は、例年昼食後としていたところ、朝9時から始め少しでも良い状態の検査を目指しましたが、結果としては次の状況です。

職員・園生129名が受診し、102名に所見が見られました。中でも肥満という内容が29.5%でした。また、血中脂質が高めの方が39.5%と例年より多い傾向にありました。血中脂質の数値が高くなっている原因としては食生活や生活習慣の変化等が挙げられます。肉類や揚げ物中心の食生活や暴飲暴食、生活面では慢性的な運動不足が考えられます。まずは日常生活の中で無理なく続けられることから取り入れてみましょう。（担当：白井）



# 《 保護者の活動 》



## 就労者親の会

8月22日(金)午後6時より、就労者親の会第3回定例会が会員57名の出席により開催されました。今回のテーマの中心は、10月に迫った一大イベント、バザーについてでした。各売り場における役割分担と当日の交通手段などの最終確認を行ないました。休憩をはさんで支援センターからの報告があり、防災アンケートの結果、企業とのやりとりの仕方や対応の仕方などのお話がありました。いつ発生するかわからない大規模災害に勤務先や通勤途中で遭遇した場合に、企業や家族間で安否確認の方法や集合場所等の情報を共有しておくことが大事で、今回のアンケートを各家庭での考えるきっかけにしてほしいそうです。企業とのやりとりの仕方では、いくつか具体的な事例の紹介がありました。子どもの障害も様々ですが、企業側の対応も実に様々だと思いました。聞きたいことがあっても一家庭で企業に対応することはとても出来るものではありません。そういう時にこそ支援センターに相談してくださいと言っただき、私達があかね園支援センターに支えられていることを改めて強く感じる事が出来た定例会でした。



(担当：大拙)

## バザー委員会

バザーまであと一カ月、いよいよ園全体が10月5日(日)に向け動き出しました。バザー会場となる園庭(駐車場)もきれいに整備され、広い会場が用意されました。今年も大勢のお客様にお越しいただき、広い会場が物と

人で熱気にあふれ、地域の方やあかね園の仲間が楽しく集える憩いの場になってもらえたらと、準備を進めているところです。

バザーも28回目を迎え、近隣のご家庭からのご寄贈や企業様からのご協力はバザー開催の大きな原動力であります。ご支援に対し感謝と敬意をもって、お品の一つひとつをしっかりとバザーに役立たせていただきたいと思います。これから皆さんには、提供品の引き取りや倉庫の整理・値付け等、暑い中でのお手伝いが多くなりますが、体調を整えご参加くださいますようお願いいたします。園、保護者会・就労者親の会が一体となり、この一大イベントを成功させましょう。ご協力よろしくお願ひいたします。(バザー実行委員会)



手作り手芸品の製作も大車輪で



提供品整理に汗を流す保護者

### 第28回

## あかね園 バザー

平成26年10月5日(日)雨天決行

午前10時～午後2時(あかね園内にて)

#### 販売品

船橋の梨・果物・食料品  
食品コンビナートよりの提供品  
日用品・文具・食器・カバン  
手作り手芸品・衣料品・寝具・

#### ランチタイム(食堂・喫茶・模擬店)

カレーライス・焼きそば・おにぎり  
豚汁・おでん・ケーキ・コーヒー  
ジュース  
<実演販売> クレープ・綿あめ

#### 他施設販売

ふるさと学舎・北総育成園  
オリーブハウス

#### 送迎バスのご案内

- 京成津田沼駅 9時30分～
- JR新習志野駅 9時45分～
- 30分おきに送迎バスが出ます
- 駐車場もあります

社会福祉法人あひるの会  
「あかね園」バザー実行委員会  
習志野市茜浜3-4-5 TEL  
047-452-2715

#### イベント

- 10時半～ イケア家具抽選会  
船橋芝六太鼓
- 12時～ タイムサービス  
(恒例の砂糖・醤油 大放  
出!!)

今年も開場時に

太鼓が鳴り響きます

♪演奏：船橋・芝六太鼓

♪あかね園余暇サークル  
ご来園をお待ちしております

●ご自宅で、眠っているご不用のお品(未使用)をご提供下しませんか。頂きに伺います

